

平成25年全国町村長大会 来賓挨拶

全国町村長大会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。町村長の皆様には、日頃から地方自治の最前線である町村において、地域社会の発展や住民福祉の向上にご尽力をされておりますことに、心から敬意を表する次第でございます。

私の地元は、今は町村合併により長門市になっておりますが、元々は油谷町という小さな町でありました。その小さな町から、私は国会に送っていただきました。今日、この全国町村長大会に出席いたしまして、まるでホームタウンに帰ってきたような、大変心が温まる思いでございます。

私は、総理大臣就任以来、月一回のペースで東日本大震災の被災地を訪問し、絶えず現場の声に耳を傾けながら、復興に取り組んでまいりました。震災からの一日も早い復興に向け、現場主義の下、引き続き全力で取り組んでまいります。

併せて、多様な災害が頻発する我が国において、国民の生命と財産を守るため、地方公共団体の皆様方のご協力をいただき、防災対策を着実に進めてまいります。

また、政権の最重要課題として、経済の再生に全力で取り組んでおります。長引くデフレによって、昨年まで日本国中を覆っていた暗く重い空気は一変し、日本の景気は、マイナスからプラスへと大きく変わりました。景気回復の実感を全国隅々にまで届け、地域を元気にしていきたいと、本日改めて決意を新たにしております。

地域自らの発想と創意工夫により、魅力あふれる地域づくりを進めるため、第一次安倍内閣で始まった現在の地方分権改革のうち、最後に残された課題である「国から地方への権限移譲等」は私の内閣で着実に実現してまいります。

さらに、「日本再興戦略」や「地域の元気創造プラン」などを着実に進めることで、皆さんと共に、地域の活性化に全力で取り組んでまいります。

町村長の皆様におかれましては、今後とも、地域の先頭に立って遺憾なくその力を発揮されることを御期待申し上げるとともに、国が進める諸政策へのご協力を改めてお願い申し上げます。

「地域の元気なくして、日本の元気なし。各町村、地域が元気になって初めて、日本の明るい未来は開かれていく」これが私の確信であります。美しい国の原点は、まさに、町村にあると言っていいと思います。

その中で皆さんは行政の責任者として、その地域の子供達の未来に責任を負っておら

れます。地域で頑張る人たちが希望を持てるような、その地域の子供達はその地域で育ったことに誇りを持って未来を見つめていくことが出来るような、その為の環境を創っていくこと、そういう日本を創っていくことが、安倍政権の中心的な課題でもあります。

全力でその為に取り組んでまいります事をお誓い申しまして、本日御列席の皆様のご健勝をお祈りし、全国町村長大会開催に際してのご挨拶とさせていただきたいと思えます。本日はおめでとうございます。

平成25年11月20日

内閣総理大臣

安倍晋三